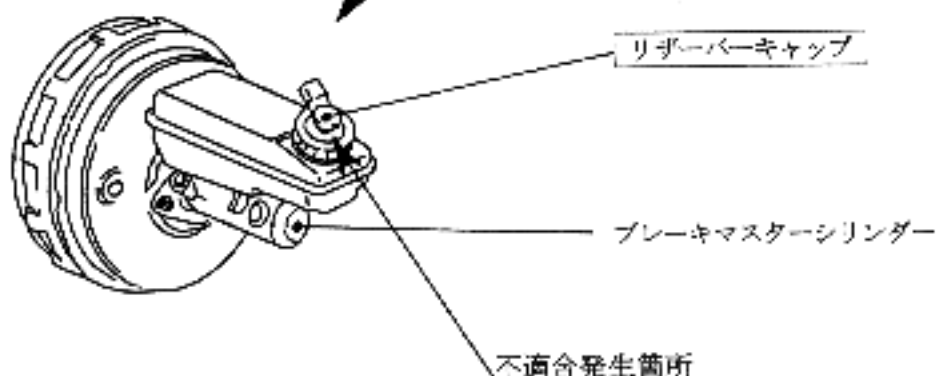
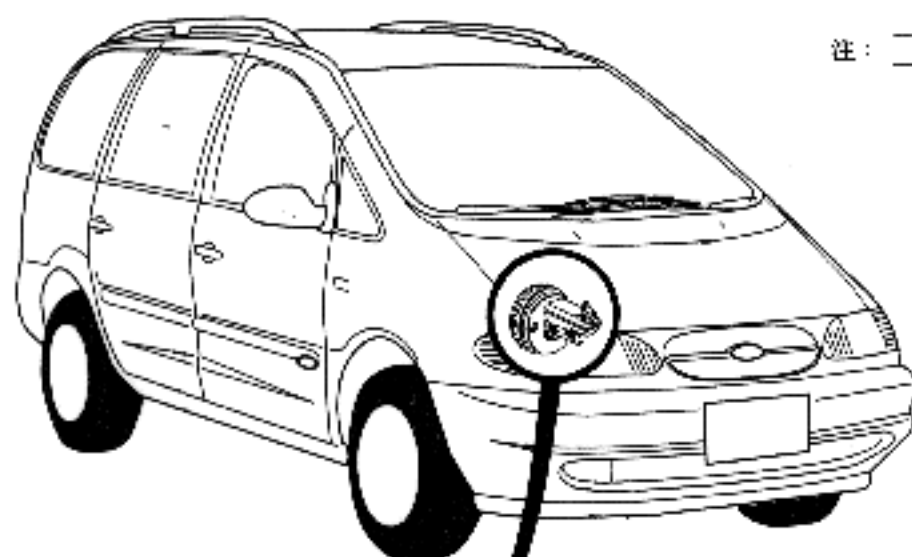
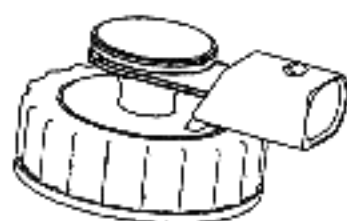


改善箇所説明図

注：  は交換部品を示す。



対策前部品形状



ブレーキマスターシリンダーのリザーバーキャップの構造が不適切なことから、ブレーキペダル操作の繰り返しによりブレーキ液面が低下してリザーバータンク内に負圧が発生した場合、当該キャップの空気抜き穴から水分がリザーバータンク内に浸入し、長時間この状態を繰り返すと、最悪の場合、ブレーキペダルの操作感がやわらかくなったり、踏みしろが長くなることがある。

改善の内容

全車両、当該リザーバーキャップを対策品と交換するとともに、ブレーキ液を新品と抜き換える。

対策部品形状

